

島根がん対策募金 「だんだんとまと」募金について

(公財)ヘルスサイエンスセンター島根

1 だんだんとまと募金の概要

福岡商事㈱が生産された「だんだんとまと」の売上金の一部を島根がん対策募金にご寄附いただくものです。

募金予定額 だんだんとまと1パックあたり8円程度を目安とします（パック販売やグラム当たりで販売されるため、目安としています）

協力期間 令和6年4月15日～（特に終期は設定いたしません）

寄附目的 小児がん患者の療養環境整備事業への活用等を希望されています。
（活用事例 高校生の入院患者の遠隔授業支援機器整備など）

2 島根県がん対策募金の商品募金について

平成22年度頃まで、多くの企業の方々に各種商品募金を協力いただいていたのですが、最近では実績がありませんでした。（注：バナナ募金は平成30年まで協力いただいております。）

この度、**福岡商事㈱様、㈱みしまや様、(有)藤増ストア一様**からのお申し出を受け、商品募金の仕組みを参加しやすくなるように再構築し、再開するものです。寄附金は、がん対策（患者支援、検診の普及啓発等）の充実強化のために活用いたします。

なお、協力企業の方には、消費者の方にとって目印になるよう、協力商品に貼付していただくシールを交付いたします。

3 島根がん対策募金について

島根県では、平成18年9月、島根県議会において、全国に先駆けてがん対策を総合的に推進することを目的とする「**島根県がん対策推進条例**」が制定されました。

この条例を受けて、島根県が平成19年7月からがん対策募金を開始（公益財団法人ヘルスサイエンスセンター島根（旧島根難病研究所）が募金の引受先）し、多くの県民、企業の皆様のご理解とご協力により、平成22年3月までの3年間で総額6億6千9百万円余の寄付をいただきました。個人、法人からの寄付のほか、商品募金（飲料自動販売機、バナナ販売など）として売上高の一部を募金していただくユニークな取組みも実施しました。

そのうち6億1千万円を県内6か所^(※)のがん診療連携拠点病院（島根大学医学部、松江市立病院、松江赤十字病院、島根県立中央病院、浜田医療センター、益田赤十字病院）の高度医療機器等の整備に活用したほか、約4千4百万円をがん治療に携わる専門医療従事者の研修費用に充てました。

(※) R6.4 現在、県内のがん診療連携拠点病院は益田赤十字病院を除く5病院

問い合わせ先

(公財)ヘルスサイエンスセンター島根

総務課 0853-25-7420